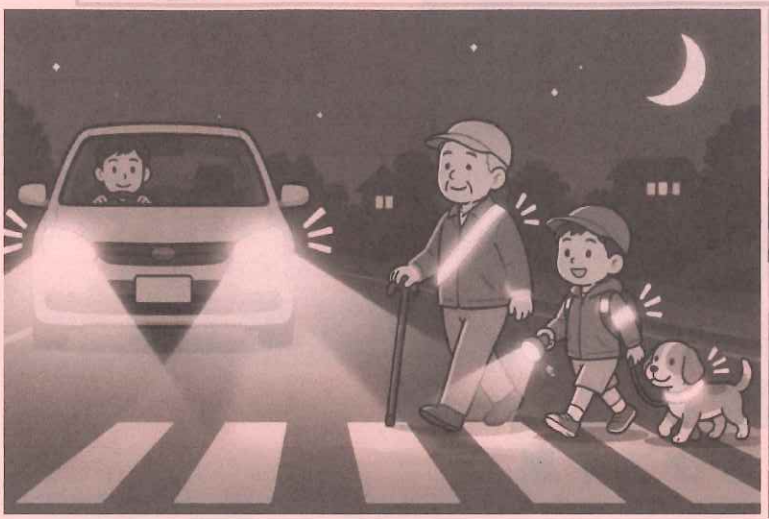
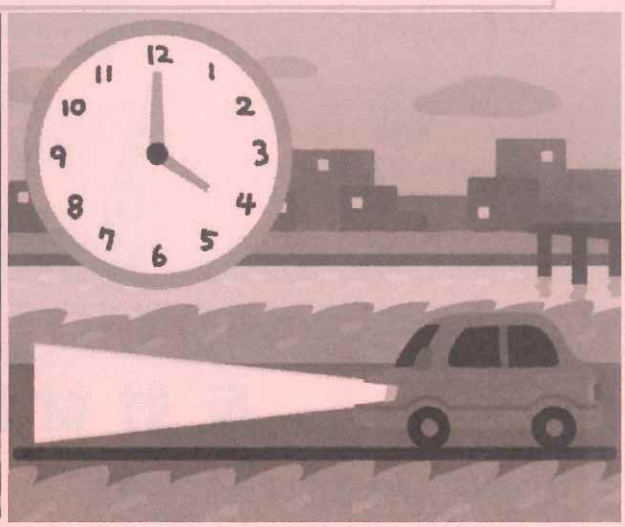
令和8年度



ピーエム・フォー PM4ライトオン運動

期間 令和8年11月1日から令和9年2月28日まで





PM4ライトオン運動実施内容

午後4時を目安に、早めのライト点灯

ドライバーは、薄暮時にライトを早めに点灯することで、車両の存在を周囲の車両や歩行者に知らせることができ、交通事故の防止に大変有効です。
ライト点灯により、歩行者は車が近づいてくることに早く気づくことができます。

ライトの上向き点灯と、こまめな上下切替え

対向車や前方を走行する車両がいないときは、「上向き」(ハイビーム)を使用しましょう。
ライトの「上下切替え」により、歩行者や自転車を早めに発見して交通事故を防止しましょう。

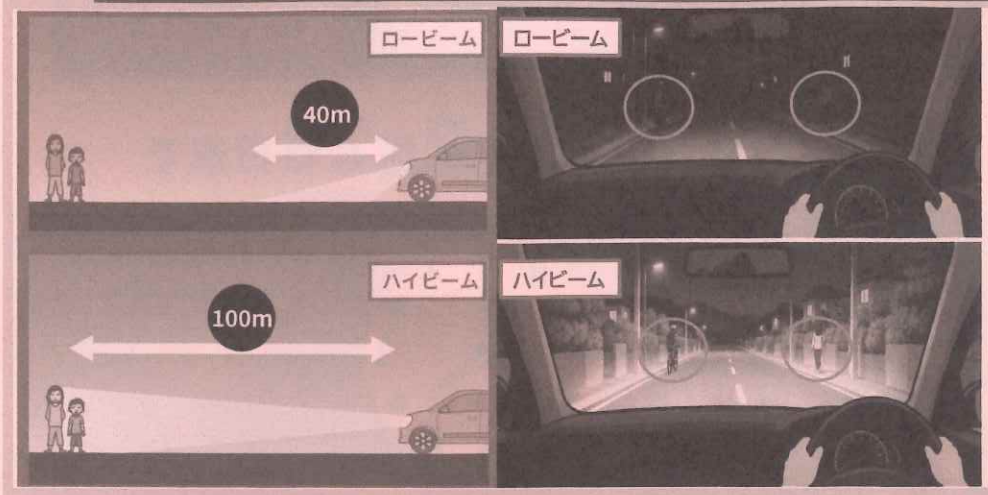
歩行者等は反射材用品、LEDライト等を活用

反射材用品を着用すれば、車のライトに反射して、自分の存在をドライバーにアピールすることができます。
歩行者等は、明るい目立つ色の衣類を着用し、衣類や履物、持ち物等に反射材用品を取り入れ、LEDライト等も活用しましょう。

主唱 福島県・福島県交通対策協議会

夜間の交通事故防止のポイント

ドライバーはスピードダウン！　ライト切り替え！



道路運送車両の保安基準で、照射距離はロービームが40m、ハイビームが100mと定められています。ロービーム時は、危険を察知してからブレーキをかけても間に合わないため、速度を落として走行することが重要です。ハイビームとロービームをこまめに切り替えるとともに、速度を控えて安全運転に努めましょう。

歩行者等は反射材用品、LEDライトを活用！

反射材用品の一例

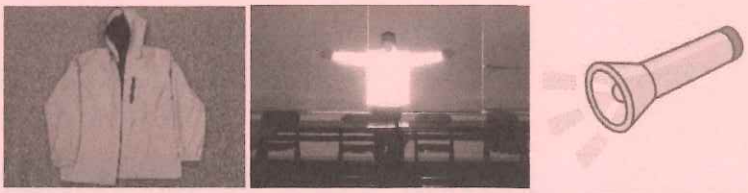
反射材用品等を着用し、自分の存在を車に早く発見してもらうことが重要だ。
夜間は車のスピードが予想以上に出ている場合が多く、思っているより早く車が接近するため、事故にあいやすいと考えられるぞ。



◎タスキ型



◎ウィンドブレーカー型



9月16日に、とうほう・みんなの文化センターで開催した令和8年秋の全国交通安全運動出動式の中で、今泉服飾専門学校生徒による「反射材ファッションショー」が行われました。キレイな衣装の中にも暗闇の中でキラリと光る反射材の有効性が確認できました。ぜひ、普段の生活の中に反射材用品や、LEDライト等を取りこみ、暗い夜道も華やかに、安全に御通行ください。



問合せ先　福島県交通対策協議会（福島県生活環境部生活交通課）TEL024-521-1158（直通）

